

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化・終末期の指針について、現職員の職員体勢において周知徹底されていない。	利用者、家族が可能な限り安心した生活を送れるよう、事業所として重度化、終末期についての対応方針を職員全体で理解し共有を図る。	重度化、終末期についての基準を理解し、必要に応じて見直しを行い実行出来る体勢を整え、職員間で共有を図り、必要な研修機会を設け資質の向上に取り組む。	12ヶ月
2	49	日常的な外出や家族等との交流機会が、以前に比べると特定の利用者に偏りがみられ、減少している。	利用者様一人ひとりの意向や希望に沿った外出支援を実施し、家族や友人等、様々な人との関わりにより、気分転換、楽しみを持ちながら生活を送れるよう支援する。	本人の希望を聞きながら、能力に応じて事業所全体で可能な限り定期的に計画を立てながら実施する。また、家族や関係者への協力依頼、ボランティア等活用する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。